

企画展

— 古筆・宸翰・大名の書 —

平成28年 4月12日〔火〕～5月15日〔日〕

冷泉殿元祖為相卿

新発見!

藤原定家「明月記」をはじめ、鎌倉時代の新出断簡を初公開!

京極黄門定家卿

相々少心



相々少心の歴免空用院敷由少の石耳  
物見廻一五陽取敷の宣門陣庭行高南  
取仙事切義三右左青海取上沙仙下各事  
仁世私西王雨代ホ一六六  
内四月花ハ春由中 高大平南有尊義釣是  
内四月花ハ春由中 高大平南有尊義釣是

『明月記』断簡 鎌倉時代写 『日本古筆手鑑』所収

冷泉殿元祖為相卿  
おのれはかたがははは乃あまの  
おのれはかたがははは乃あまの  
おのれはかたがははは乃あまの

『古今和歌集』断簡 鎌倉時代写 『日本古筆手鑑』所収

国威奏氏つとま

おのれはかたがははは乃あまの  
おのれはかたがははは乃あまの  
おのれはかたがははは乃あまの

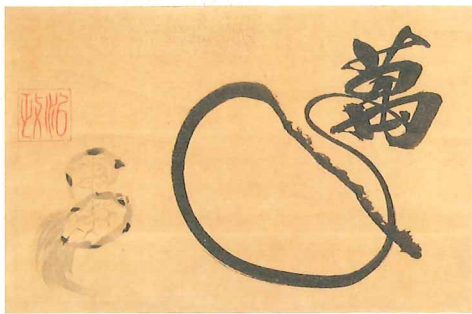
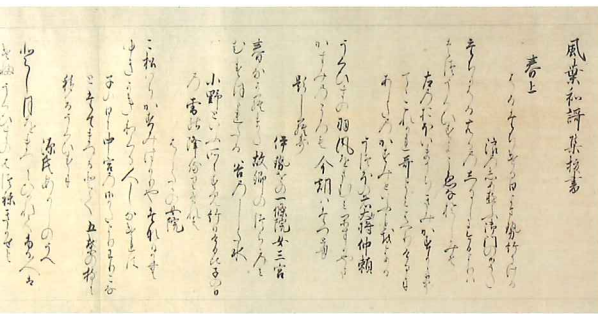
『後醍醐院御集』断簡 鎌倉時代写 『日本古筆手鑑』所収

開館時間 ● 10時～17時(入館受付は16時30分まで) 月曜日休館  
入館料 ● 一般500円 高校生300円 小・中学生無料  
※友の会員 障害者手帳提示の方付添者 無料  
団体(20名様以上)、シルバーカード提示の方 2割引  
主催 ● 一般財団法人 林原美術館 / 協力 ● 東京大学史料編纂所  
後援 ● 岡山県郷土文化財団  
ギャラリートーク ● 会期中の毎週土曜日14時から  
学芸員によるギャラリートークを開催  
関連イベント ● 特別講演会「古筆の魅力、推理の楽しさ」  
日時 平成28年4月23日(土) 13時30分～15時  
講師 鶴見大学文学部准教授 久保木秀夫氏  
会場 林原美術館ロビー / 定員 50名(要予約) / 参加費 500円(入館料別途)

林原美術館

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15  
TEL (086) 223-1733 FAX (086) 226-3089  
http://www.hayashibara-museumofart.jp





一休宗純墨蹟 一行書 室町時代

「書」とは墨と筆を用いて、紙などに文字を書きあらわしたものです。五彩を兼ねるといわれる墨で描かれた文字は、濃く、薄く、流麗に、あるいは力強く紙の上で変幻自在に色や形を変えます。本展では館蔵する古筆、宸翰、そして大名の書の特徴や魅力をわかりやすくご紹介いたします。

古筆とは、「古い筆跡」の意で、鎌倉時代以前の書を指します。桃山時代になると巻子や冊子で伝わった古筆を切断し、断簡(切)にしたものを集めて帖に貼ることが盛んに行われましたが、当館では古筆手鑑「世々の友」(重要美術品)や「日本古筆手鑑」などの手鑑を所蔵しています。本展では、このたび東京大学史料編纂所の共同研究チームにより発見された、藤原定家『明月記』原本の newly discovered 断簡などを初公開し、皆様を雅な古筆の世界にご案内いたします。

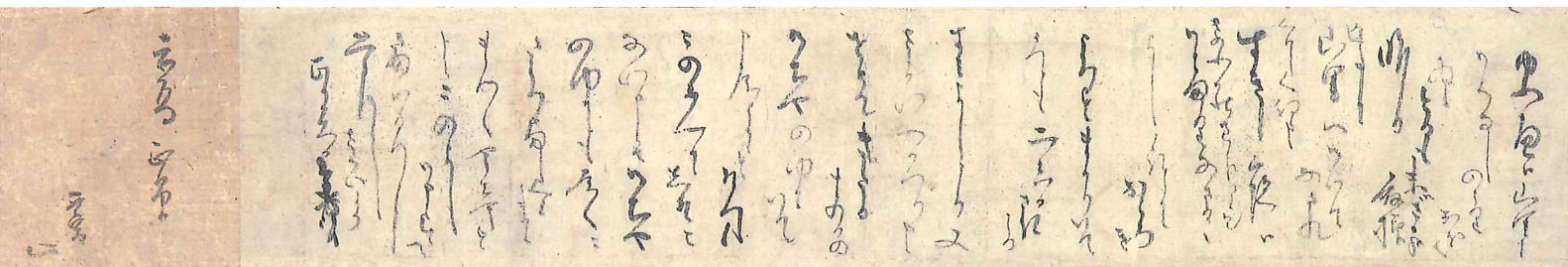
宸翰とは天皇自らが書いた書のことです。貴族社会の頂点をなす存在であり、文化の担い手であった天皇の宸翰は、その気品や風格から珍重されました。岡山藩主池田家には、美しい料紙に

雄渾な筆致が映える後奈良天皇(二四九六〜一五五七)の宸翰(重要美術品)をはじめとする多くの宸翰が伝えられてきました。「書の王者」ともよばれる宸翰の魅力をご紹介します。

江戸時代の大名は教養として和歌を嗜み、書の修練を欠かしませんでした。池田家の歴代藩主も多くの書を残しています。初代藩主池田光政(二六〇九〜一六八二)自筆の「風葉和歌集」抜書や、五代藩主池田治政(二七五〇〜一八二八)が認めた「萬年亀」など、藩主の教養や性格をあらわした書のほか、伝家の宝物として大切に守られてきた一休宗純(二二九四〜一四八二)の墨蹟や千利休(二五三二〜二五九〇)の自筆の書状などをご覧いただけます。あわせて、岡山県立博物館・岡山大学附属図書館と連携して、豊臣家が滅びた「大坂の陣」に関連する資料も特別展示いたします。



一古筆・宸翰・大名の書一



千利休自筆書状 桃山時代

次回予告 企画展「備前と伊万里-焼け肌と色絵の魅力-」 平成28年5月24日(火)~7月3日(日)

# 林原美術館 HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 / TEL(086)223-1733 / FAX(086)226-3089  
http://www.hayashibara-museumofart.jp \*車椅子対応の設備あります。

交通/JR岡山駅から徒歩25分/路面電車[東山行]県庁下車徒歩7分  
岡電バス[岡電高屋行]県庁前下車徒歩3分  
宇野バス[瀬戸駅前・四御神行]県庁前下車徒歩3分  
循環バスめぐりん[県庁線、県庁・京橋線(Cルート)]県庁前下車徒歩3分

